

株式会社 シーピーユー 環境行動計画

平成21年6月18日

■ 取組方針

環境基本理念

株式会社シーピーユーは、パソコンソフトの開発及びソフトパッケージの製作・販売を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 省エネルギー、特に、事務所における電力及び自動車燃料の効率的な使用により、地球温暖化防止に努めます。
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ③ 資源、特に紙の有効な利用を図ります。
- ④ 自らグリーン製品を使用し、その提案・普及に努めます。

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できるように、社内の制度を整備します。

平成21年6月18日

株式会社 シーピーユー
代表取締役 宮川 昌江

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量を、20年度を基準として22年度末までに約1% (6,400kg-CO ₂) 削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度 (28 度) と暖房温度 (20 度) を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく <p>(車両の使用に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑥ アイドリングストップを徹底する ⑦ 車両の点検を定期的に行う ⑧ 事前の運行計画の作成、道路交通情報の活用を図る ⑨ 使用状況の定期的な記録と分析を行う

目標一2	一般廃棄物の排出量を、20年度を基準として22年度末までに約1% (82kg) 削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱 (可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック) に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する <p>(商品および備品等の仕入れに関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 既存品の最大限整備・活用を図る。 ⑤ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する ⑥ 製品の包装等はできる限り簡素化する。

目標一3	コピー用紙の使用量を、20年度を基準として22年末までに約1%（72kg）削減する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める ③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する ④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

目標一4	環境に配慮したOA機器・事務用品の使用・普及を図る。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 支店内で使用するOA機器・事務用品・制服などはグリーン製品から選択する ② 従業員全員がグリーン製品に関する商品知識を身につける ③ 当社が取り扱うグリーン製品のリストを作成し、配布する ④ 環境に配慮した製品開発及び販売に努める。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、管理部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を、年2回設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。